

自然科学研究機構アストロバイオロジーセンター 年俸制職員（特任助教もしくは特任研究員 若干名）

【募集職種】 年俸制職員 (A) 特任助教もしくは(B) 特任研究員 若干名

【所 属】 アストロバイオロジー装置開発室

【勤 務 地】 三鷹キャンパス（東京都三鷹市大沢2-21-1）
（勤務地変更の範囲）：法人の指定する場所

【業務内容】

○ アストロバイオロジー装置開発室における装置開発業務
とりわけ、

- ・超高精度視線速度（ドップラー）装置の開発・保守運用
- ・アストロバイオロジーにおける光工学の応用・実験

※ 上記業務に従事していない時間は積極的に自分の研究を進めてください。

（業務内容変更の範囲）：変更なし

【契約期間】

なるべく早い時期 ～ 3 年間 (2026年4月1日からでも良い)

試用期間：6か月

更新可能性： 有、最長 雇用開始日から10年 まで ※

※ 契約更新は次のいずれかにより判断されます。

- ・契約の期間満了時の業務量 ・従事している業務の進捗状況
- ・従事している職員の勤務能力、勤務成績、勤務態度 ・機構の財務状況

※ 契約更新については、契約期間満了日の6ヵ月前頃に判断される予定です。

※ 但し、着任前6か月以内に自然科学研究機構の有期雇用職員であった場合は、契約期間は通算有期雇用期間が10年を超えないように設定されます。

【応募資格】

- 博士の学位を有すること、または着任時までに取得見込みであること
- 装置開発の経験があると望ましい
- 英語での文章作成・口頭でのコミュニケーション能力

【勤務形態】

8時30分～17時15分（休憩60分）を基本とし、労働者の決定に委ねる

（専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされます）

週5日勤務（月～金勤務。土・日・祝日、年末年始（12/29-翌年1/3）は休日）

業務の都合により休日出勤、深夜勤務を命ずることがあります

【待 遇】

給与は年俸制。(A) 自然科学研究機構の規定に基づき、学歴及び職務経験に応じて決定され、国立大学の助教相当の年俸額の12分の1を毎月支給。(B) 年俸額420万円程度の12分の1を毎月支給。（年俸額は職務内容、実績、経験等により決定します）

年度毎に業績評価を行い給与の見直しを行います。

支給要件を満たす場合に通勤手当支給（上限150,000円／月）。賞与、退職金はなし。

文部科学省共済組合（健康保険）、厚生年金保険、雇用保険、労災保険に加入

有給休暇（年次休暇、リフレッシュ休暇、夏季一斉休暇、忌引等）あり

託児施設あり（生後57日～）※状況によっては利用できない場合もあります

敷地内禁煙（屋外に指定喫煙場所あり）

着任に必要と認められる転居を行う場合、赴任旅費が支給されます

※その他詳細は自然科学研究機構の規程による。

【選考方法】 書類選考及び面接（対面又はオンライン）による選考

【提出書類】

（１）希望する職種（Ａ：特任助教もしくはＢ：特任研究員）を明記したカバーレター、（２）履歴書（履歴書の連絡先にE-mailアドレスを記入すること）、（３）研究歴、（４）業績リスト（査読論文とその他を区別し、共著論文の場合は著者名を全て明記すること）、（５）研究計画書、（６）本人について意見を述べられる者２名の氏名と連絡先。

【応募締切】 令和７年１０月３１日（金）日本時間１７時必着

【応募方法】 下記のURL先のフォームより、応募書類をアップロードの上、アップロード完了を下記問い合わせ先までご連絡ください。

<https://v2.nao.ac.jp/index.php/s/EgQGfPDq287r4WF>

応募時の注意点：

- ・ アップロードの際は、zipで固めるなど、単一のファイルにしてください。
- ・ ファイル名は、応募者の氏名を含むファイル名をお願いします。
- ・ 一度に添付するファイルのサイズは20MB以内としてください。
- ・ アップロード完了のご連絡をいただいたのち、3営業日以内に通知メールをお送りします。メールが届かない場合は問い合わせ先までご連絡ください。

【問合せ先】

アストロバイオロジーセンター

E-mail : abc-apply_AT_abc-nins.jp _AT_を@に置き換えてください

【注意事項】

応募に際していただいた情報は、この選考および事務連絡以外のいかなる目的にも使用いたしません。選考後、採用に至った方以外の応募書類は責任を持って破棄します。

面接に要する費用（交通費等）は応募者の自己負担となります。

【備考】

科学研究費助成事業への応募資格があります。

自然科学研究機構は男女共同参画推進に取り組んでいます。

- ・ 業績の評価で同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。
- ・ 産前産後休暇、育児休業および介護休業を取得していた期間がある場合には、その旨を履歴書に記載していただければ、業績を評価する際に考慮します。

自然科学研究機構における男女共同参画社会の実現を目指した取り組みについては、下記リンクをご覧ください。

https://www.nins.jp/about/folder7/post_14.html